

2021年2月16日～15日

世論調査（ANN続き・詳細）、軍備、政局、コロナ、地震

森会長辞任「適切」74% 五輪「延期や中止」7割超

ANN2021/02/15 10:38

東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の森会長が女性蔑視発言で辞任を表明したことについて、「適切だ」と考える人は74%に上りました。

森会長の辞任の判断について「適切だ」と答えた人は74%で、「辞める必要はなかった」とした人は18%でした。

東京オリンピック・パラリンピックについては、予定通り7月の開催で良いとした人は先月の調査から11ポイント増えたものの22%にとどまり、延期や中止を求める人が7割を超えました。

新型コロナウイルスのワクチン接種については「すぐに受けたい」と答えた人は35%と先月より増えた一方で、準備がうまくいっていないと思わないとした人が半数近くを占めました。

また、菅内閣の支持率は36.2%とほぼ横ばいでした。

「菅さんの次」河野太郎大臣がトップ ANN世論調査

ANN2021/02/15 11:14



この週末に行ったANNの世論調査で、次の自民党総裁は誰が良いか尋ねたところ、河野太郎大臣が初めてトップに立ちました。

調査は13日と14日の2日間、固定電話と携帯電話のRDD方式で行われました。

調査対象は全国の18歳以上の男女1891人で、1045人から回答を得ました。

菅総理大臣の自民党総裁としての任期は今年9月で終わりますが、次は誰が良いと考えるか聞いたところ、河野大臣を挙げた人が22%と最も多く、続いて石破茂元幹事長が17%、小泉進次郎環境大臣が13%でした。

一方で、菅総理の続投を挙げた人は8%にとどまり、安倍前総理の再登板を求める人も6%でした。

また、前回の総裁選に出馬した岸田文雄前政調会長が良いと答えた人は4%にとどまっています。

ANN POLL 世論調査

2021年2月調査【調査日】2021年2月13・14日（土・日曜日）

【調査方法】電話調査（RDD方式）

【対象】全国18歳以上の男女1891人

【有効回答率】55.3%

内閣支持率

あなたは、菅義偉連立内閣を支持しますか、支持しませんか？

支持する 36.2% 前回比+1.4

支持しない 41.0% 前回比-1.5

わからない、答えない 22.8% 前回比+0.1

支持する理由は何ですか？次の6つから1つを選んで下さい。

菅総理の人柄が信頼できるから 24.4%

支持する政党の内閣だから 21.7%

政策に期待が持てるから 6.7%

大臣の顔ぶれが良いから 1.0%

他の内閣より良さそうだから 34.3%

その他 10.2%

わからない、答えない 1.7%

支持しない理由は何ですか？次の6つから1つを選んで下さい。

菅総理の人柄が信頼できないから 18.9%

支持する政党の内閣でないから 7.8%

政策に期待が持てないから 45.7%

大臣の顔ぶれが良くないから 9.6%

他の内閣の方が良さそうだから 4.4%

その他 10.4%

わからない、答えない 3.2%

政党支持率

党名	支持率 (%)	前回比
自民党	45.2%	-0.5
立憲民主党	11.8%	3.9
公明党	3.5%	-0.9
日本維新の会	2.5%	0.0
共産党	2.9%	-0.2
国民民主党	0.6%	-1.1
社民党	0.6%	-0.1
れいわ新選組	0.2%	-0.1
NHK受信料を支払わない方法を教える党	0%	-0.4
その他	1.4%	-2.7
支持なし、わからない、答えない	31.3%	2.1

政府のコロナ対策

あなたは、政府が行っている新型コロナウイルス対策について、評価しますか、評価しませんか？

- 評価する 35%
- 評価しない 47%
- わからない、答えない 18%

10 都府県で緊急事態宣言継続

菅内閣は、1 月に出した 11 都府県への緊急事態宣言を、栃木県を除いて、東京周辺と東海・関西圏の一部、福岡県などの 10 都府県で、3 月 7 日まで 1 カ月延長して続けています。あなたは、この判断を、支持しますか、支持しませんか？

- 支持する 81%
- 支持しない 12%
- わからない、答えない 7%

ワクチン接種

日本でも近く新型コロナウイルスのワクチン接種が始まります。あなたは、受けられるようになった場合、ワクチン接種をどのようにお考えですか？次の 3 つから 1 つを選んで下さい。

- すぐに受けたい 35%
- 受けた人たちの様子を見たいうで考える 54%
- 受けたくない 10%
- わからない、答えない 1%

ワクチン接種の準備状況

あなたは、日本でのワクチン接種の準備、進め方は、うまくいっていると思いますか、思いませんか？

- 思う 32%
- 思わない 47%
- わからない、答えない 21%

緊急事態宣言解除後の Go To トラベル

12 月下旬から止められている観光事業を支援する Go To トラベル事業についてお伺いします。あなたは、緊急事態宣言が全て解除された場合、Go To トラベル事業について、どのようにお考えですか？次の 3 つから 1 つを選んで下さい。

- 事業そのものを見直す必要がある 32%
- しばらく止めたままで良い 42%
- 始めて良い 22%
- わからない、答えない 4%

東京オリンピック・パラリンピック

あなたは、今年 7 月から開かれる東京オリンピック・パラリンピックの開催について、どのようにお考えですか？次の 3 つから 1 つを選んで下さい。

- 7 月に開くことで良い 22%
- さらに延期した方が良い 35%
- 中止した方が良い 36%
- わからない、答えない 7%

森会長の辞任

東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長は、女性の出席者が多い会議では時間がかかるので困ると発言し、会長職を辞めることにしました。あなたは、森氏の判断は、適切だと思いますか、それとも辞める必要はなかったと思いますか？

- 適切だ 74%

辞める必要はなかった 18%

わからない、答えない 8%

原発政策

原子力発電についてお伺いします。あなたは、今後、原子力発電について、どうすればよいと思いますか？次の 4 つから 1 つを選んで下さい。

- 増やしていくべきだ 3%
- 今ある発電所は維持していくべきだ 26%
- 徐々に減らしていくべきだ 57%
- すぐに原発ゼロにするべきだ 9%
- わからない、答えない 5%

震災 10 年の復興状況

東日本大震災から今年で 10 年を迎えます。あなたは、この 10 年間の被災地の復興についてどう思いますか？次の 4 つから 1 つを選んで下さい。

- とても進んだ 6%
- ある程度進んだ 52%
- あまり進んでいない 31%
- まったく進んでいない 4%
- わからない、答えない 7%

次の自民党総裁

菅総理の自民党総裁としての任期は 9 月までです。あなたは、次の自民党総裁には、誰がよいとお考えですか？次の 10 人から 1 人を選んで下さい。

- 安倍晋三（あべしんぞう） 6%
- 石破 茂（いしばしげる） 17%
- 加藤勝信（かとうかつのぶ） 1%
- 岸田文雄（きしだふみお） 4%
- 小泉進次郎（こいずみしんじろう） 13%
- 河野太郎（こうのたろう） 22%
- 菅 義偉（すがよしひで） 8%
- 野田聖子（のだせいこ） 3%
- 茂木敏充（もてぎとしみつ） 1%
- その他の議員 0%
- わからない、答えない 25%

海自の中東派遣延長を説明 日イラン防衛相がテレビ会談

時事通信 2021 年 02 月 15 日 18 時 46 分

岸信夫防衛相は 15 日、イランのハタミ国防軍需相と約 30 分間、テレビ会議形式で会談した。岸氏は、海上自衛隊による中東海域での情報収集活動の 1 年延長について説明。両氏は防衛当局間の意思疎通を継続する方針で一致した。

海自は昨年 1 月以降、護衛艦 1 隻と P3C 哨戒機 2 機をアデン湾やアラビア海北部に派遣。周辺を航行する船舶を確認し、米国や海運会社などに情報提供している。派遣は同 12 月 26 日までの予定だったが、期限を迎えるに当たり 1 年間の延長を閣議決定していた。

岸防衛相・イラン国防軍需相 防衛当局間の意思疎通 継続で一致

NHK2021 年 2 月 15 日 22 時 25 分



岸防衛大臣は、イランのハタミ国防軍需相とテレビ会議形式で会談し、中東地域での情報収集活動のため現地に派遣している自衛隊の活動を延長したことについて説明したうえで、防衛当局間の意思疎通を継続していくことで一致しました。



岸防衛大臣は15日、イランのハタミ国防軍需相とテレビ会議形式でおよそ30分間会談しました。

この中で、岸大臣は、中東地域での情報収集活動のため現地に派遣している自衛隊の護衛艦と哨戒機による活動について、日本に関係する船舶の安全確保のために強化する必要があるとして、ことし12月まで1年間延長したことを説明し、理解と協力を求めました。

また、岸大臣は、アメリカとイランとの間で緊張状態が続いていることを念頭に「中東地域の平和と安定は、国際社会にとって重要だ」と伝え、両氏は、防衛当局間の意思疎通を継続していくことで一致しました。

“反対の民意受け止めよ” 馬毛島基地 田村貴昭議員が断念迫る 衆院予算委



(写真) 質問する田村貴昭議員＝15日、衆院予算委

日本共産党の田村貴昭議員は15日の衆院予算委員会で、鹿児島県西之表市の馬毛(まげ)島への米空母艦載機離着陸訓練(FCLP)移設をめぐる、民意を無視して計画を進める政府の姿勢を批判し、基地建設を断念するよう求めました。

田村氏は、爆音被害をもたらすFCLPが深夜3時まで続き、日米戦闘機による訓練を年150日行うなど政府の計画は「大基地計画だ」と指摘。1月末の同市長選で「基地は容認できない」と訴えた八坂俊輔氏が再選したことをあげ、「民意は示された。基地建設に踏み出すことはできない」と迫りました。

菅義偉首相は「地元の理解と協力を得られるよう努力する」と述べるにとどめました。田村氏は「基地設計も地元で説明せず始めた。なりふり構わぬやり方に地元の理解は得られない」と批判しました。

さらに、住民説明会で種子島に住む高校生が「離島の高校生は就職や進学で一度島を出る。種子島の豊かさは自然と人だと思ふ。それを守ることで帰ってきたいなと思ふ島になり、大好きな種子島が続いていくことにつながると思う」と発言したことを紹介し、「この思いを受け止めるべきだ」と迫り、菅首相は「理解と協力を得ることが大事」と同じ答弁を繰り返しました。

田村氏は、基地建設で無用の分断が持ち込まれ、住民は苦しん

でいると指摘。「かつて馬毛島で暮らした思い出が住民の心に刻まれている。軍事基地化はふるさとを奪うことと同じだ」と強調しました。

立憲、追及再開も有効打なく 自民は余裕「支持率底打った」— 予算委

時事通信 2021年02月16日07時03分

衆院予算委員会の15日の集中審議で、立憲民主党はこれまで控えてきた「追及モード」を再開した。東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長辞任問題や菅義偉首相の長男による総務省幹部接待問題などを相次いで取り上げたが、政権に有効打を与えるには至らなかった。

「人事への関わり方に一貫性がない。もっと早く動けばこんなに迷走していない」。立憲で最初に質問した野田佳彦元首相は、菅首相が森氏の進退から距離を置く一方で、後継人事には関与したと批判した。

菅首相は「私自身が辞めるべきだと発言すべきじゃない」としつつ、後任人事には「国民に歓迎される五輪にするため、透明に、ルールに基づいて選考してほしいと強く申し上げた」と説明。質問の時間配分を勘案したのか、野田氏はそれ以上取り上げず、財政再建に話題を移した。

今井雅人氏は総務省幹部接待問題を追及。長男が「利害関係者」に当たるかどうかをめぐる紛糾し、審議は約10分間、中断した。立憲の国対幹部は、総務省の調査結果が24日にも公表されるとした上で「今後のメインは総務省問題だ」と強調したが、集中審議の見せ場はこれだけだった。別の幹部は「福島沖地震が起きたから攻めにくかった」と漏らした。

一方、国会対応で「提案路線」を取る国民民主党。同党の岸本周平氏は、首相が施政方針演説で師と仰ぐ梶山静六元官房長官の「助言」に触れたことに関し、「同じ思いだ」と同調してみせた。

助言は、「国民に負担をお願いする政策」について「その必要性を国民に説明し理解してもらわなければならない」との趣旨。首相は「私も涙が出るような思いで今、お話をうかがった」と珍しく感情を込めて答弁し、「将来世代の負担にならないよう歳出・歳入両面で改革を進めていく」と応じた。

内閣支持率は、新型コロナウイルスの感染者数減少に伴って下げ止まりの傾向。自民党幹部は「支持率は底を打った。予算審議も順調だ」と余裕を見せる。与党は2021年度予算案について、月内にも衆院を通過させる構えだ。

質問すれば何かが起きる？ 権力を知る「辻元流」の本質

朝日新聞デジタル 今野忍 2021年2月15日9時00分



みなさん、こんにちは。今野忍と申します。2009年4月に政治部の記者になり、2度の政権交代を取材してきました。民主党政権も、野党自民党も取材し、いまは野党担当の記者を統括するキャップを務めています。政治や政治家というと取っつきにくい

印象を持たれる方もいらっしゃるかもしれませんが、普段の記事ではお伝えし切れていないエピソードを交えながら、「へえ、あの人にこんな一面があるんだ」と思っていたけりようなりポートをお届けできればと思っています。よろしくお願ひします。

ニュースレター「アナザーノート」

アナザーノートは、紙面やデジタルでは公開していないオリジナル記事をメールで先行配信する新たなスタイルのニュースレターです。今回は2月7日第24号をWEB版でお届けします。レター未登録の方は文末のリンクから無料登録できます。

さて、私が最初に取り上げるのは、野党の論客で知られる辻元清美さんです。いまは立憲民主党に所属する衆院議員です。

「ソーリー、ソーリー」。国会で厳しく首相を迫る姿を、テレビで見たことがある方も多いと思います。特に安倍晋三前首相とは、何度も論戦を交わしてきました。

昨年12月25日、辻元さんの姿は衆院の議院運営委員会にありました。「桜を見る会」前夜の夕食会をめぐり秘書が略式起訴された前首相が、事実反した過去の答弁を自ら訂正したいと申し出たのです。夕食会について、安倍氏は国会で「私がここで総理大臣として答弁するということについては全ての発言に責任が伴う」と明言していました。その答弁を引き出したのが辻元さん。この日の議運委でも質問に立ちました。

「民間の会社だったら通用しない。総理大臣が答弁する言葉がうそだったら、感染症対策では命に関わる答弁につながるかもしれない。子どもの教育にも悪い。けじめをつけて議員辞職されたらどうか」と辻元さんがただすと、前首相はこう返しました。

「厳しいご指摘をいただきました。この反省の上に立って、信頼を回復するための努力を重ねていきたい。一議員として、国家国民の期待に応えていくことができるように全力を尽くしてまいる決意でございます」

反省を口にしつつ、議員辞職は拒否しました。

質問当日の朝「これ変だよ」

質問の数日前から、安倍氏側の政治資金収支報告書を読み込んだという辻元さん。夕食会について告発した弁護士への聞き取り調査も行い、集めた収支報告書を秘書や党のスタッフと読み込みました。質問当日も朝から資料をめくっていると、収支報告書に「領収書を紛失した」という届け出が添付されていることに気付きました。

「これ変だよ」

領収書は紛失しているのに、報告書の金額は1円単位で記入されている。国会で詰め寄ります。

「領収書がないのに細かい数字まで書けるんですか。説明してください」

「それはですね、いわば確認を取る必要がございますが訂正に当たってはですね、あの弁護士がですね、当局の指摘を踏まえて訂正を行っているところのように認識しております」

それまでよどみなく答えていた安倍氏が、少し戸惑いながら答えたように私には見えました。重ねて辻元さんは指摘します。

「領収書の宛名が公表できない宛名だったから、領収書をなくしているとしたのか。その場合は例えば、総理の資金管理団体、あなたが代表である資金管理団体の『晋和会』で領収書を切ったら、あなた自身に晋和会の方の収支報告書も虚偽になってしまう

います。あなたが代表だからですね、その場合は、あなた自身が政治資金規正法違反に当たって、刑事責任を問われる可能性があるから、領収書をなくしたことにしているのか」

その後も数回やりとりが続き、前首相は「今日初めて領収書を出せということでございますので、それを検討させていただきたい」と答えました。辻元さんは「新たな疑惑が出たので、証人喚問を求めます」と主張して、質問を終えました。

質問をどう準備するのか聞いたことがあります。

「10を集めて1にする。さらに削って徹底的に骨だけにして組み立てる」

1月の予算委員会に立つなら、年末から1カ月近くかけて準備をすることもあるそうです。確かに辻元さんを取材していると、途中でカバンから小さいメモ帳を取り出すことが何度かありました。「いま言ったこともう一度言って。今度の質問のヒントになるかもしれない」。食事中でもお風呂の中でも、どんな質問をしようかと頭の中がいっぱいになると言います。

「国民を代表して総理に質問できる。そんな人は限られている。だから全身全霊で質問している」

辻元さんが国会で質問に立つと、「空気が変わる。何かが起こるような予感がしてくる」と同僚の野党議員は評します。

「(辻元さんには)質問できなくて寂しいと言われたが、私はほっとしている」。首相を辞めた安倍氏が、自民党の会合のあいさつでこんな話をしていたと同党幹部が辻元さんに明かしました。辻元さんは「いつでもやりましょうよ」と幹部に言い返したそうです。

そういえば安倍氏が首相を辞めたころ、国会でばったり会った辻元さんからは、なんとなくいつもの闘争心が感じられませんでした。「いま韓国ドラマの『愛の不時着』にはまっている。俳優が格好良すぎてカレンダーまで買ってしまった」。安倍氏という「宿敵」がいなくなってしまったからでしょうか。その分、年末の前首相との「再戦」は、生き生きとしているように見えました。

20年前の新聞、並んで紹介された2人

今から20年前、2001年10月18日の朝日新聞。「『国の姿』くっきり」との見出しで、2人の若手政治家の思いや行動を比較する記事が掲載されています。テーマはイラクへの自衛隊派遣を巡るテロ対策特別措置法案の是非。小泉政権で推進役の最前線にいた当時47歳の安倍晋三官房副長官と、反対の論陣の先頭に立っていた41歳の辻元清美社民党政審会長でした。

テロ特措法といえば当時、自衛隊を戦後初めて「戦時」に「他国領土」へ派遣することを可能にするということで国論を二分する議論になっていました。

記事では、世論の反対にあいながらも日米安全保障条約を改定した祖父・岸信介元首相の姿が、安倍氏の幼心に焼き付いていると紹介。祖父から言われ、大事にしている言葉は「正しいと思う政策をやる時は、断固とした決意を持たなければならない」。

一方の辻元さんについては、学生時代からNGO「ピースボート」で世界60カ国を訪問し、カンボジアでは銃口を突きつけられたとのエピソード。「国会議員になると、心にひとつ誓ったのは『戦争をさせない』ということだったんです」という言葉を取り上げています。

安倍氏は祖父が岸元首相というだけでなく、大叔父は佐藤栄作

元首相で、父親の安倍晋太郎元外相の秘書官を経て政界入りした「サラブレッド」です。当選3回で自民党ナンバー2の幹事長に駆け上がり、小泉政権下では内閣の要の官房長官を務め、2006年に戦後最年少で首相になりました。

辻元さんは、父方の祖父が太平洋の島で戦死しました。父親は中学を卒業したあと15歳で働き、高校には行けなかったそうです。その父が25歳の時に辻元さんが生まれました。「私は祖父の顔も知らない。戦死者を出した家族は悲惨。だから戦争に1ミリでも近づくようなことは止める。信念を持って質問に立っている」

社会党党首の土井たか子氏の誘いを受けて、1996年に衆院議員に初当選。社民党の政審会長などを務めました。秘書給与を巡る詐欺の疑いで逮捕され、2004年には有罪判決を受けました。

安倍前首相と辻元さん。2人の生い立ちや政治家としてのキャリア、目指すべき国のかたち、何もかもが違って見えます。その信念と信念のぶつかり合いから熱量が生まれ、時には相手方を支持する側から批判を受けることもあったのだと思います。

逮捕、落選、離党、与党での経験

今国会の予算委員会では、菅義偉首相にこう迫りました。

「政治によって、救える命が救えなかったかもしれない。公助によって救えなかった命があるんだという責任は感じますか」

「責任者として大変申し訳なく思います」

いつも断定調で否定することが多い菅氏が、珍しく素直に謝罪の言葉を述べました。知人の看護師から現場の窮状を聞かされていた辻元さん。「医療体制の不備は明らか。そこを認めて、申し訳ない、と謝って欲しかった。あの日の答弁から、菅総理は変わった気がする」

確かに、菅氏はそれまでの「指摘には当たりません」から、「指摘を受け止めます」「私も日々迷いながら走っております」など語り口が変わったように聞こえます。安倍氏と対峙(たいじ)するときとはひと味違った辻元さんの質問姿勢でした。

2012年、都内で開いた自著のパーティーでこんなあいさつをしています。

「私もいろいろ痛い目にあったり、日本航空の経営再建で(国土交通副大臣として)現実的な対応をしたりする中で、反対する人や立場の違う人にも思いをはせながら、日本を変えていくことが大事だと思うようになった」

この言葉には、逮捕や落選、離党、与党での経験によって熟成された「辻元流」の本質が隠れているような気がします。初当選は自社政権時代で、与党議員としてのスタートでした。社民党を離党したときは、「反対だけでは日本は変えられない」と理由を述べました。民主党政権の国交副大臣時代は「JALにメスを入れるけど、飛行機は毎日飛んでいる。『天下り』『癒着』と言うて評論するのは簡単やけど、働く人の生活もある」と利害調整の難しさを吐露していました。

権力の恐ろしさと強さ、そして難しさも知る野党の論客。そんな辻元さんだからこそ、という国会質問にこれからも目が離せません。

筆者のおすすめ

関連リンクを紹介します。1本目は、本文に出てきた昨年12月25日の辻元さんと安倍前首相の直接対決を詳報した記事です。2本目はその日の安倍氏の答弁についてジャーナリストの田原

総一郎さんが論評している記事です。3本目は本文に出てくる辻元さんとの菅首相の国会質問でのやりとりです。

弁護士が出馬表明 衆院北海道補選

時事通信 2021年02月15日 15時05分

吉川貴盛元農林水産相の議員辞職に伴う衆院北海道2区補欠選挙(4月25日投開票)に、弁護士で新人の長友隆典氏(52)が15日、北海道庁で記者会見し、無所属で出馬すると表明した。

衆院2区補選 長友氏出馬へ 元農水省官僚 /北海道

毎日新聞 2021年2月16日 地方版

吉川貴盛元農相の辞職に伴う衆院道2区補選(4月25日投開票)で、元農水省官僚で弁護士の長友隆典氏(52)が15日、道庁で会見し、無所属での出馬を表明した。

地域経済の基盤強化▽丘珠空港の利便性向上▽学びやすい環境作り▽子どもから高齢者まで安心の暮らし——の実現を掲げ「北海道を飛躍させることで日本を発展させたい」と決意表明した。

長友氏は自民党員。同党の候補の擁立見送りについて「自民党として候補者を立て有権者の批判に真摯(しんし)に答えるべき」と述べた。

1996年に同省入省。13年に弁護士登録した。【山下智恵】

2区補選 長友氏立候補表明

NHK札幌 02月15日 18時16分

ことし4月の衆議院北海道2区の補欠選挙に、元農林水産省技官で弁護士の長友隆典氏が無所属で立候補する考えを表明しました。

長友氏は15日、道庁内で記者会見し、「北海道は非常に豊かで高い可能性を秘めながら生かされていない。JRをめぐる問題や過疎化などを解決しなければ道内の問題は解決せず、経済再生を第1の主眼として、地域から北海道を、日本を変えたい」と述べ、ことし4月の衆議院北海道2区の補欠選挙に無所属で立候補する考えを表明しました。

また、長友氏は政党からの推薦を受ける予定はないとしたうえで、「基本的な政策は自民党と一致しており、自民党から話があれば一緒に政治をよくしたいという思いはある」と述べました。

長友氏は熊本市出身の52歳。

平成8年から10年間、農林水産省の技官を務め、国際部専門官として自由貿易協定の締結などを担当し、現在は札幌市で弁護士として活動しています。

衆議院北海道2区の補欠選挙は、4月13日告示、25日投開票の日程で行われます。

【ほかの動きは】

北海道2区の補欠選挙には、立憲民主党が元衆議院議員の松木謙公氏、共産党が元市議会議員の平岡大介氏の擁立を予定していて、候補者の一本化に向けた調整の行方が焦点となっています。

一方、自民党が候補者の擁立を見送る中、保守系の勢力では立候補に向けた動きが活発化しています。

このうち、元アナウンサーで社会福祉法人の理事を務める女性が無所属で立候補する意向を固め、近く、表明する方向で調整を進

めています。

さらに、日本維新の会も独自候補の擁立を検討しているほか、地域で活動する元官僚の女性の立候補も取りざたされています。このほか、高知県の会社社長の小田々豊氏が立候補を表明しています。

参院広島再選挙、自民が出馬打診 地元出身の経産官僚に

2021/2/15 11:42 (JST)共同通信社



公選法違反事件で有罪判決を受けた河井案里被告の議席＝3日、国会

公選法違反（買収）で有罪判決が確定した河井案里前参院議員の当選無効による4月の参院広島選挙区再選挙で、自民党広島県連が経済産業省に勤務する広島市出身の西田英範氏に立候補を打診したことが15日、分かった。

県連幹部によると、西田氏は14日に県連会長の宮沢洋一参院議員ら複数幹部と会談し、出馬に前向きという。他にも複数の名前が挙がっており、県連はこの中から、16日にも候補者を内定する。

西田氏が所属する産省基準認証政策課は「この件は何も答えられない」とコメントした。経

参院広島再選挙 自民県連、地元出身の経産官僚軸に候補人選

毎日新聞 2021年2月15日 17時08分(最終更新 2月15日 17時11分)

公職選挙法違反で有罪判決が確定した河井案里元議員の当選無効に伴う参院広島選挙区の再選挙（4月8日告示、25日投票）について、自民党県連が経済産業省官僚の西田英範氏を軸に候補者の人選を進めていることがわかった。複数の関係者が明らかにした。党本部からは地元が推す候補者を公認する意向を取り付けており、県連は決定を急ぐ考え。

西田氏は広島市出身で、現職は経産省基準認証政策課課長補佐。関係者によると、14日に県連幹部らと面会して立候補に前向きな意向を伝えた模様だ。ほかにも数人の名前が浮上しており、県連は16日に開く選挙対策委員会で対応を協議する。

再選挙を巡っては、立憲民主党が月内の候補者決定を目指しているほか、共産党やれいわ新選組にも候補者擁立の動きがある。

【賀有勇、小山美砂】



参院広島選挙区再選挙 自民候補者 地元出身の30代官僚軸に調整

NHK2021年2月15日 11時12分

河井案里氏の当選無効に伴って、ことし4月に行われる見通しの参議院広島選挙区の再選挙の候補者について、自民党広島県連は地元出身で経済産業省に勤務する30代の男性官僚を軸に調整を進め、16日に決定することにしています。

公職選挙法違反の罪で有罪判決が確定した河井案里氏の当選無効に伴って、ことし4月に行われる見通しの参議院広島選挙区の再選挙をめぐって、自民党広島県連は候補者を擁立するため調整を進めています。

こうした中、県連会長の宮沢参院議員らが14日に広島市内などで経済産業省課長補佐の西田英範氏（39）と会談し、再選挙に立候補するよう要請しました。

関係者によりますと、西田氏も立候補に前向きな意向を示したということで、県連は西田氏を軸に調整を進め、16日に幹部による会合を開いて候補者を正式に決定することにしています。

参議院広島選挙区の再選挙をめぐっては、野党側も候補者を擁立する方針です。

菅首相長男「利害関係者」該当も 接待問題で総務省一衆院予算委

時事通信 2021年02月15日 19時38分



衆院予算委員会で答弁する菅義偉首相＝

15日午後、国会内

菅義偉首相の長男による総務省幹部接待問題をめぐり、同省の原邦彰官房長は15日の衆院予算委員会で、長男について「国家公務員倫理規程上の利害関係者に該当する疑義は否定できない」との認識を示した。立憲民主党の今井雅人氏への答弁。

同省幹部4人は2016年以降、首相の長男と延べ12回にわたり会食。タクシーチケットなどを受け取っていた。長男が勤務する東北新社は同省が許認可権を持つ衛星放送事業などを手掛けている。

接待を受けたとされる秋本芳徳情報流通行政局長は他の衛星放送事業者の関係者と同じような頻度で会食したことがあるかを問われ、「ない」と答弁。今井氏が「（長男への）特別扱いだ」と指摘したのに対し、首相は「誰でも国民から疑念を抱かれる行動は控えるべきだ」と述べた。

秋本氏は長男との会食について「深く反省している」と述べる一方、「（出席者本人またはその両親のいずれかが）東北出身者の懇親会という色彩が強かった」と釈明した。立憲の近藤和也氏らへの答弁。

◇森氏後継、報道先行に危惧＝菅首相

東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長の辞任表明に関し、首相は辞任報道と同じタイミングで後継人事が報じられたことについて「あたかも決まったような形で報道が流れたので大変な危惧を覚えた」と説明。その上で「ルールに基づいて透明

な形で決めるべきだと（組織委に）強く申し入れた」と明らかにし、後継人事への介入を認めた。立憲の大河原雅子氏への答弁。

首相の長男、接待禁止対象か 「利害関係者」に該当と総務省

2021/2/15 18:40 (JST)2/15 18:53 (JST)updated 共同通信社



衆院予算委で答弁する総務省の秋本芳徳情報流通行政局長。右手前は菅首相＝15日午後

総務省の原邦彰官房長は15日の衆院予算委員会で、同省幹部4人が会食した菅義偉首相の長男に関し、接待が禁じられている「利害関係者」に該当し得ると認めた。「疑義があることは否定できない」と述べた。接待を受けた秋本芳徳情報流通行政局長は「深く反省している」とし、長男が勤める会社以外の放送関係者と同様の会食はしていないと明らかにした。

国家公務員倫理規程は、省庁の許認可を受ける事業者を利害関係者と定め、接待を受けたり、金品を受け取ったりする行為を禁止している。長男は放送事業会社「東北新社」に勤務し、総務省から衛星放送の認可を受けている子会社の役員も務めている。

西村氏、コロナ「検査拡大検討」 自民議連が国費投入を提言

2021/2/15 19:46 (JST)2/15 20:03 (JST)updated 共同通信社

自民党観光産業振興議員連盟の細田博之会長は15日、西村康稔経済再生担当相と内閣府で面会し、国費投入による新型コロナウイルス抗原検査キットの生産拡大を求める提言を手渡した。西村氏は「検査を増やしていく方向は政府で一致している。検討を重ねたい」と述べた。

提言は、感染者を特定できないため、全ての人の行動を自粛させていると指摘。「いつまでも観光、飲食の縮小を強制する結果となる」と訴え、比較的短時間で結果が出る抗原検査の拡充を求めた。

細田氏は「緊急事態宣言の発出を繰り返せば経済的損失は大きくなり、政府は信用を失う」と伝えた。同時に民間主導の検査拡大を要請した。

自民・細田氏、国費による抗原検査拡充を提言

産経新聞 2021. 2. 15 21:06

自民党観光産業振興議員連盟の細田博之会長は15日、内閣府で西村康稔経済再生担当相と面会し、国費投入による新型コロナウイルス抗原検査キットの生産拡大を求める提言を渡した。旅行者や接客担当者が検査を安く受けられるようにすることで、感染者が移動して感染が拡大するのを防ぐ狙いがある。西村氏は「検査を増やしていく方向性は共有している。検討していきたい」と応じた。

細田氏は10都府県を対象としている政府の緊急事態宣言について「単純に数が減ったから解除するというのは試験の点数ならゼロに近い。陽性の人動き回れば同じことが起こる」と述べた。「宣言の発出を繰り返せば経済的損失は大きくなり、政府は信用を失う」とも話した。

そのうえで、事業者による乗客や宿泊者への抗原検査実施など、

民間主導の検査体制の確立も訴えた。

稲田氏が森氏発言批判 二階幹事長に女性役員増など緊急提言

産経新聞 2021. 2. 15 19:14

辞任表明した東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長による女性蔑視とも受け取れる発言を受け、自民党の稲田朋美前幹事長代行が共同代表を務める議員連盟「女性議員飛躍の会」は15日、党本部で二階俊博幹事長と面会し、党の要職や役員会メンバーに女性議員の登用を求める緊急提言を申し入れた。

提言には、女性官僚の倍増や各種選挙で女性候補を将来的に35%とする要求なども盛り込まれ、二階氏は「全くその通りだ」と応じたという。

森氏の発言について、稲田氏は記者団に「日本が女性の発言を軽視したり、偏見があったりということの世界に知らしめる結果になったことはとても残念だ」と指摘。「日本は男女が不平等な国だと世界に思われたことを払拭する必要がある、これを契機に社会全体を変えていくことが求められている」と強調した。

森会長の後任選別に「密室」批判 検討委の日程など非公表 東京五輪・パラリンピック組織委員会

東京新聞 2021年2月16日 06時00分

東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長の後任候補者を選ぶ検討委員会は、委員の顔触れや日程が公表されず、会議も非公表となる。日本サッカー協会の川淵三郎元会長が後任に浮上した経緯が「密室」と批判を浴びたばかりで、繰り返される不透明な選考に疑問の声が出ている。(原田達)

◆公表された検討委メンバーは委員長は御手洗富士夫・キャノン会長だけ

組織委の武藤敏郎事務総長によると、検討委の委員は、35人の理事の中から10人未満が選ばれる。委員長は名誉会長の御手洗富士夫・キャノン会長が務め、アスリート出身者を中心に政界、財界の理事も加わる。男女同数とする。

しかし、組織委は会議日程について「できるだけ早く」と言うだけで公表せず、委員の顔触れも御手洗氏以外は明らかにしない方針。

広報担当者は「選考途中で委員が分かると取材が殺到し、選考に影響を与えかねない」と理由を説明した。選定終了後、委員の顔触れや議論の中身を公開するという。

◆理事の都議は「非公表にする方が混乱」と批判

これに対し、理事の1人の小山有彦・東京都議は本紙の取材に「密室で決めたと思われたいよう、委員を最初から公表すべきだと、12日の組織委の会合で意見した。しかし反対が多く、通らなかった」と明かす。

「そもそも、メディアの取材で意見が揺らぐようでは駄目。組織委は混乱を恐れているようだが、非公表にする方が混乱するのではないかと疑問視した。

◆新会長は評議員会や理事会の手続きで決定

新会長の選任手続きは、検討委が候補者を選んで理事会に推薦。候補者が理事の中から選ばれた場合は、理事会の互選で新会長を決める。また候補者が理事以外から選ばれた場合は、まず評議員

会を開いて候補者を理事に選ぶ手続きが必要となる。

女性蔑視発言で引責辞任を表明した森氏の後任を巡っては、11日に川淵氏が森氏から要請を受けたが、組織委の定款の手続きに入る前に人選が明らかになったことや、森氏が人選を主導したことなどから、政府が問題視。翌日に川淵氏が辞退した。

しんぶん赤旗 2021年2月16日(火)

“いまこそジェンダー平等社会を” 畑野氏が森発言批判

日本共産党の畑野君枝議員は15日の衆院予算委員会で、東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長の女性蔑視発言を批判し、これを機に「日本社会のあり方を変えなければいけない」と、ジェンダー平等社会の実現を訴えました。

菅義偉首相は「(森氏の) 発言をジェンダー問題解決の大きなきっかけにしたい」と述べました。

畑野氏は、森氏の発言は「女性理事40%以上」を目標とする日本オリンピック委員会(JOC)の会合で、目標への不満を示したものと指摘。目標はJOCなどが署名した「第6回世界女性スポーツ会議」での宣言に基づくものと述べました。

さらに、五輪におけるジェンダー平等の歴史に触れ「五輪憲章も『いかなる差別も認めない』へと発展してきた」と指摘。森氏の発言はこうした背景に反し「五輪開催の資格が問われる」と追及しました。橋本聖子五輪担当相は「男女共同参画の理念に沿った大会となるよう努めたい。いかなる差別もあってはならない」と述べました。

畑野氏は、日本社会のジェンダー平等の遅れをめぐり、昨年末に閣議決定された第5次男女共同参画基本計画について、指導的地位に占める女性の割合を「2020年代の可能な限り早期に30%」とするなど、第4次計画の「20年までに少なくとも30%程度」より「曖昧で、はるかかあなたの目標にしてしまった」と批判し、目標水準の引き上げを求めました。

10年たっても余震？ 首都圏でなぜ停電？ 福島県沖地震で浮かんた疑問

東京新聞 2021年2月16日 06時00分

福島県沖で13日に起きたマグニチュード(M)7.3の地震は東日本大震災の余震だった。今回の揺れの特徴や10年たっても余震が起きる仕組み、関東地方でも大規模停電が発生した原因を探った。(永井理、小野沢健太、芦原千晶)

◆東日本大震災の余震いつまで？

大地震が発生すると断層が広範囲で大きく動き、周りの岩盤がひずみ、力がかかる。「その力を解消するため周辺で次々に余震が起る」(気象庁地震津波監視課)。震源域から100キロ以上も離れた断層が影響を受けて地震を起こすこともある。どこまでを余震と呼ぶかの基準はない。気象庁は東日本大震災の場合、関東一東北沖に震源を囲む四角形の区域を設け、その中で起きた地震を余震としている。13日の地震も範囲内だった。

余震発生数をみれば、最初の地震の影響がどれぐらい残っているかが分かる。気象庁によるとM4以上の余震数は、一昨年3月11日からの1年間で175回。大震災直後の30分の1以下に減ったが、発生前に比べてまだ2~3割ほど高いとみられている。

余震は、おおまかに時間に反比例して減るとされる。その通り

なら、あと10年たって今の半分程度。政府の地震調査委員会の平田^{なおし}委員長は「過去のM9前後の地震の例からも10年、20年と余震が続くことがよく知られている」と指摘する。

2004年のスマトラ沖地震も、10年以上たってから震源周辺でM7前後の地震が何度も起きた。東北の太平洋沖は元々M7級の地震が起きてきた。これからも注意が必要だ。

◆大規模停電 東京はなぜ免れた？

今回の地震では東京都を除く首都圏や静岡、山梨両県で最大約86万戸が停電した。首都圏の停電は、東日本大震災後では2番目の規模だった。

送配電を担う東京電力パワーグリッドの広報担当者によると、理由はこうだ。地震直後、首都圏に送電していた、東京電力と中部電力が共同出資したJERAの広野火力発電所5、6号機(福島県広野町)など3基が自動停止した。

総出力180万キロワットの電力の供給が止まったのに需要をそのままにしておく過剰な負荷がかかり、発電設備が壊れる恐れがある。そのため「設備を保護する仕組みが自動的に作動し、一部地域の送電を止めた」。

東京への送電が維持されたのは「人口密度や経済、交通インフラなど社会機能への影響を総合的に考慮した」からだという。

停電は約3時間で復旧した。東京湾周辺の火力発電所が無事で、電柱や送電線の損傷もほとんどなかったためだ。電力需要が比較的小さい深夜だったこともあり、他地域から電力を融通してもら必要もなかった。一方、東北地方では主力となる9基の火力発電所が停止。こちらは発電所の設備不具合や断線が重なり、停電の復旧は14日午前9時。北海道や中部から電力の融通を受け、供給不足を補った。

◆家屋倒壊がなかったのはなぜ？

13日深夜の福島県沖の地震は、M7.3と規模は大きく、最大震度6強を観測するなど強い揺れに見舞われたが、死者は出ず、倒壊した家屋はなかった。名古屋大減災連携研究センター長の福和伸夫教授(地震工学)は、被害が比較的抑えられた理由に、一般の建物被害が出やすい1秒前後の周期の揺れが少なかったことや、震源が深く、陸地からも離れていたことを挙げる。

一般に地震動には、周期が1秒に満たない短周期の揺れから、2秒を超す長周期のゆったりとした揺れまで、さまざまな周期の揺れが混じっている。

2秒を超す揺れは高層の建物、1秒前後の揺れが木造家屋や低層のビルなどに被害を与える傾向にある。1秒に満たない揺れによる被害は、ブロック塀や墓石などにとどまりやすいという。

福和教授は「今回は長めの周期の揺れはあったものの、被災地に高層の建物が少なかったため被害が出なかった。また、1秒よりも短い周期の揺れが多く、建物の被害が小さかったほか、耐震性が弱い建物が、10年前の東日本大震災の強い揺れで壊れ、数が少なかったことも被害が少なく済んだ一因だ」と説明する。

被害の大小には、震源の場所も関わる。今回は震源の深さが55キロもあったため、海底があまり上昇せず、津波はほとんど起きなかった。M7.3は、1995年の阪神大震災や2016年の熊本地震と同じだが、両地震のような直下型ではなく、震源も離れていたため、建物の被害は少なかったという。

しんぶん赤旗 2021年2月16日(火)

福島・宮城 震度6強 10県157人負傷 東日本大震災の余震

13日午後11時7分ごろ、福島県沖を震源とする地震があり、同県相馬市や宮城県蔵王町などで震度6強の揺れを観測しました。気象庁によると、震源の深さは55キロ。地震の規模(マグニチュード=M)は7.3と推定されます。総務省消防庁が15日まとめたところ、負傷者が福島県で83人、宮城県で52人など、東北、関東の10県で157人に上りました。11人が重傷、146人が軽傷でした。日本共産党は14日、小池晃書記局長を本部長、高橋千鶴子衆院議員を事務局長とする福島県沖地震災害対策本部を設置。同日、高橋氏、岩渕友参院議員らが福島県に入りました。

福島や宮城などの被災地では大雨が予想され、土砂災害への警戒が高まっています。住宅の屋根瓦が落下する被害が相次いだ相馬市では雨に備え、市がブルーシートなどを無料で配布しました。

気象庁によると、今回の地震は2011年3月に起きた東日本大震災の余震と考えられます。鎌谷紀子地震情報企画官は記者会見で「揺れの強かった地域は、今後1週間、最大震度6強程度の地震に注意してほしい」と呼び掛けました。

東京電力によると、福島第1原発5、6号機と福島第2原発1号機の使用済み燃料プールから水があふれました。

東北新幹線は那須塩原―盛岡間で運転を見合わせました。JR東日本によると、一部で復旧作業が完了し、16日から一ノ関―盛岡間で臨時ダイヤでの運転再開を決めました。東京―那須塩原間では1時間に1本程度、臨時列車を運行し、16日以降も当面継続します。新白河―古川間で電柱が折れるなど設備に被害が出たため復旧作業を進めており、全線再開は24日ごろの見込み。

福島県相馬市の常磐道で発生した土砂崩れの影響で、相馬インターチェンジ(IC)―新地IC間の通行止めは15日も続きました。

主な各地の震度は次の通り。

震度6強＝宮城県蔵王町、福島県国見町、相馬市、新地町

震度6弱＝宮城県石巻市、福島市、福島県郡山市

福井・美浜町長、再稼働に同意 40年超原発、国内2例目

2021/2/15 11:48 (JST)共同通信社



再稼働の同意を伝えた町議会議長との面談後、取材に

応じる戸嶋秀樹福井県美浜町長＝15日午前、美浜町役場

運転開始から40年を超えた関西電力美浜原発3号機(福井県美浜町)を巡り、同町の戸嶋秀樹町長は15日、竹仲良広町議会議長と面談し、再稼働に同意すると表明した。地元町長が40年超再稼働に同意するのは、関電高浜原発1、2号機(同県高浜町)に続き2例目となる。

町長の同意後は県議会や知事の判断となる。杉本達治知事は、今月16日に開会する県議会で議論を促す方針を示しているが、

自身の判断時期のめどは「全くない」としている。関電は当初、美浜3号機を1月に再稼働させる計画だった。

美浜町では昨年12月、町議会が同意し、戸嶋氏は「重く受け止める」としていた。



関西電力美浜原発3号機＝福井県美浜町